

文部科学省 平成29年度 私立大学研究ブランディング事業採択
「帝塚山プラットフォーム」の構築による学際的「奈良学」研究の推進



興福寺中金堂落慶記念
帝塚山大学文学部「奈良学」フォーラム

聴講無料 要申込

祈りと復興

—澤田瞳子氏最新作『龍華記』出版 特別講演—

2018.10.14〔日〕
13:00 - 15:00【受付は12:00から】

会場

興福寺会館

(〒630-8213 奈良県奈良市登大路町)

アクセス:

JR 奈良駅 市内循環バス「県庁前」下車すぐ/近鉄奈良駅から徒歩5分

開会挨拶

蓮花 一己(帝塚山大学学長)

多川 俊映(興福寺貫首/帝塚山大学特別客員教授)

ガイダンス

—興福寺旧境内の瓦窯跡(2017年秋発見)について—

清水 昭博(帝塚山大学文学部長/帝塚山大学附属博物館長)

朗読

—『龍華記』より—

岡崎 ゆう子(フリーアナウンサー/朗読家/帝塚山大学文学部非常勤講師)

拝観案内

—興福寺国宝館(中金堂再建落慶記念特別展示)を中心に—

多川 文彦(興福寺国宝館学芸員/帝塚山大学文学部非常勤講師)

座談会

—『龍華記』誕生の舞台裏—

澤田 瞳子【さわだ・とうこ】

同志社大学大学院文学研究科博士課程前期修了。2010年、『孤鷹の天』でデビュー。翌年に第十七回中山義秀文学賞を受賞。2013年、『満つる月の如し 仏師・定朝』で第三回新田次郎文学賞を受賞。2016年、『若冲』で第九回親鸞賞を受賞(同作は第一五三回直木賞の候補作に)。2017年には『火定』が第一五八回直木賞の候補作となった。ほかの著書に『日輪の賦』『与楽の飯 東大寺造仏所炊屋私記』など。

2017年、『小説 野性時代』10月号から、興福寺中金堂再建記念作品『龍華記』の連載を開始し、2018年9月、単行本刊行。

辻 明俊 (興福寺執事)

山根 隆徳 (株式会社KADOKAWA/『小説 野性時代』編集長)

清水 昭博 (帝塚山大学文学部長/帝塚山大学附属博物館長)

澤田瞳子氏最新作『龍華記』販売とサイン会

定員

200名

申込
方法

インターネット

往復はがき

申込締切

10月4日(木)(必着) ※当日席はありませんのでご注意ください。

※申込み多数の場合は抽選にて受講者を決定します。
※受講可否は、開催日1週間前を目処にご連絡します。

帝塚山大学HPの公開講座ページ(www.tezukayama-u.ac.jp/social/lectures/)
の申込フォームより必要事項を入力してください。

①講座名②郵便番号・住所③氏名(ふりがな)④電話番号・E-mail⑤年齢・性別
⑥職業を明記のうえ、「帝塚山大学 広報課 公開講座係」までお申込みください。



帝塚山大学
TEZUKAYAMA UNIVERSITY

お問合せ

帝塚山大学 広報課 公開講座係
〒631-8501 奈良市帝塚山7-1-1
TEL:0742-48-9192(平日9~17時)



学校法人帝塚山学園